



ロータリーの
マジック
2024～2025年度
国際ロータリーテーマ

UEDA EAST 上田東ロータリークラブ

第2600地区 東信第2グループ 創立1978.6.14

会長 / 渡辺敏成 幹事 / 工藤 恒 会報委員長 / 飯島洋一
例 会 : 毎週水曜日 午後12:30 ~ 1:30
会 場 : 上田東急REIホテル
事務局 : 上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル 3F
TEL 0268-21-3500 FAX 0268-21-3501
U R L : <http://www6.ueda.ne.jp/~uedaeast-rc/>
E-mail : uedaeast-rc@po6.ueda.ne.jp

WEEKLY REPORT

JANUARY.29.2025 第2132回

子どもたちの世界は、素晴らしく、美しい – AIの時代を生き抜く力を育てる –



地球クラブ代表 小岩井 彰様

地球クラブの保育園「まめっこ」では、移ろいゆく豊かな自然の中で次から次に遊びが生まれ、物語が生まれては消えていきます。遊びは子どもたちの生活そのもの、生きる力の源です。そして、自然は子どもの大先生です。

子どもたちは、棒きれ一本持った瞬間、顔つきが変わり体の構えが変わり、自分が想像した物語の主人公になりきって活動を始めます。大人から与えられた課題をこなしたり評価されたりするのではなく自ら見つけた「やってみたい」「面白そうだ」に仲間と共に向き合い本気で取り組みます。決められた答えを求めたり、大人の顔色を伺ったりするのでもなく、自分たちの興味関心（内発的動機付け）に沿って活動が生まれたり消えたりします。

崖を登ったり、石垣から飛び降りたり、坂道を転がり落ちたり、お母さんやお姫様になったり、カブトやクワガタ、オオムラサキやアサギマダラ、昆虫、野草のと戯れ、美しさに見入ったり、クリやドングリ、オニグルミを使って独創的な世界を作り上げたりと五感のすべてを使い、自分の体さえおもちゃにして遊び切ります。

子どもたちは、自然の中で「やってみたいこと」「面白そうなこと」を五感のすべてを使ってやりつくすことで、自分自身の感性を育て、非認知能力を高めていると思います。子どもたちは、自然の中で多様な人と直接触れ合い、多くのよき大人と関わりながら人に対する関心や愛着そして信頼を育て、本来持っている力を存分に発揮して育つんだと思います。日々移ろいゆく自然のゆったりした時間の中で、自分たちの物語を、目を輝かせて

創造していくその先にどんな力がつくのか、どんな未来が開けるのかとても楽しみです。

子どもたちを「野に放つ」「解き放つ」ことの重要性を感じます。彼らのもっている力は私たちが規定できるようなちっぽけなものではないし、彼らが紡ぎ上げていく物語は、やがて未来を創造していく力そのものであり、AIが進化し、VUCAと呼ばれる変化が大きく不確実な時代を自分らしく生き抜く力であると確信しています。

【地球クラブの概要】

子どもたちに、豊かな自然の中で多様な人とふれあい、遊びながら、人や自然に対する関心や愛着、信頼感を培い「人とつながる力」を育てたいと、青木村の約13,000㎡の遊休荒廃地を「ふくろうの里」と名づけて整備し、平成7年から今日まで30年間、長野大学を中心とした学生グループ「ふくろうず」と共に活動してきました。令和元年からは自然保育「まめっこ」（認可外保育施設）を行っています。これらの活動が評価され、平成26年度内閣府「子どもと家族・若者応援団表彰」の「子ども・若者育成支援」部門で内閣総理大臣賞を受賞しています。

地球クラブ 公式HP (<https://chikyuu.club>) 参照



例 会 日 誌 1月29日(水) 曇り 2024～2025 No.24

- 司 会 山本 修君
- ラッキー賞 蓑輪佳明君(季節のアレンジ花)
- 斉 唱 「四つのテスト」
- 友 愛 賞 柳澤 誠君(山本君よりお菓子)
- ゲ ス ト 小岩井彰様(地球クラブ代表)
- 丸山浩治君(山寺君より洋菓子)

(友愛賞のつづき) 小岩井彰様、小田中讓君(蓑輪君より松前漬け) 蓑輪「青森県へ行き『寒立馬』を見て来ました。」

浜野浩孝君(工藤君より三宝柑ゼリー) 工藤「いつも開会ギリギリですみません。今日は少し早かったので」



■会長挨拶

渡辺 敏成 会長



先日ふと見たテレビでアメリカ人観光客に年収を聞くインタビューをしていました。それによると、40歳くらいの女性介護福祉士が年収1500万円、20代の若者は仕事を3つ掛け持ちして年収1000万円越えとのことでした。翻って日本の介護職員は年収400万円に満たないことが多く、経済の格差を痛感いたしました。

さて、先日日銀が政策金利を0.25%から0.5%に上げるとの報道がありました。長らくマイナス金利が続いていたので金利は18年ぶりの高い水準になったそうです。ではなぜ今金利を上げてきたのでしょうか？金利の上昇は一般的に経済が過熱して、物価がどんどん上がっている状況をクールダウンさせるために行われます。確かに今は物価が上昇していますが、この原因は円安による燃料などの輸入物品の値段の上昇、天候不順による作物の影響、人口減による人件費の高騰などです。決して人々がものを欲しがり、引っ張りだこになって価格が上がっているわけではありません。金利が上がれば、100万円の預金の利息が年1000円くらい上がるかもしれませんが、多くの国民が利用する様々なローンの支払額が1000円どころでなく上昇します。実質所得が減少している現在で、さらなる負担増となる見込みです。

今回の金利アップは、個人的見解ですがやはり財務省の影響でしょう。慌てる必要のない金利上昇がこのタイミングで行われたのは、喫緊の日本の成長率がマイナスになりそうだからです。成長していなければ金利を上げるなど禁じ手です。それでも上げてくるのは、金利が上昇すれば国債の金利も上昇して、「金利上昇で破綻する！国債を増発したら大変だあ！増税して緊縮財政だ」との掛け声のもと政府支出を絞ってくるのが最終目的

と考えるからです。財務省の悲願は増税・緊縮・プライマリーバランスの黒字化なのですから。

そう、財務省は国民の生活の向上には何の興味もないのです。今の状況では介護士の給与が3倍になることはなさそうですね。なぜ、財務省がそう考えるのかは後日お話しできると良いですね。

■幹事報告

工藤 恒 幹事



- ・コーディネーターニュース2月号。
- ・R財団、米山奨学会より12月末現在の寄付状況。
- ・佐久RCより地区大会の報告書。
- ・RLIパートIIのご案内。

2月22日(土) 9:00~17:00

- ・地区より第2回新会員セミナー案内。

日程：3月8日(土) 12:00~

対象：入会3年以下、入会20年以上の会員

- ・日本ユネスコ協会連盟より書き損じはがき回収運動への協力依頼。
- ・【会報恵送】：松本西南ロータリークラブより

■出席報告

	正会員数	ベース	欠席	メイク	出席率
本日	52	47	16	—	65.96%
前々回	52	48	16	11	89.58%

ニコニコBOX (敬称略)

石井、上原、遠藤、小田中、工藤、久保、倉島、後藤、小林塩之入、関、高野、滝澤、竹内、手塚(た)、浜野、松山丸山、蓑輪、村上、母袋(創)、母袋(卓)、柳澤亨、山寺山本、渡辺

※渡辺敏成君/小岩井様、よろしくお願ひします。寒気が強くなるようです。風邪にご注意を！

※蓑輪佳明君/地球クラブ「まめっこ」、小岩井彰さんようこそ。

※工藤 恒君/小岩井様、ようこそ。卓話を楽しみにしております。

※後藤正直君/小岩井さん、ようこそ。

※遠藤隆幸君/小岩井先生、よろしくお願ひします。

※竹内 強君/小岩井園長先生のお話興味ありありです。

※村上 泰君/地球クラブまめっこ園長、小岩井様のゲストスピーチ楽しみにしています。

※母袋創一君/小岩井先生、ありがとうございます。

※上原 達君/ロータリーの会長が終わったら、今年は自治会に奉仕しています。

※母袋卓郎君/2回続けての凶のあとは、ひと月に2回友愛賞が当たりました。美味しいお酒とおつまみ、カミさんと頂きました。

※山本 修君/インフルエンザ始め、感染症にご注意！

※塩之入永子君/今日早退します。ごめんなさい！

本日の金額/38,000円 累計/854,010円

[次週のプログラム] 2月12日(水) 休会、15日(土) IM・会員セミナー、19日(水) 母袋卓郎君